

防災通信

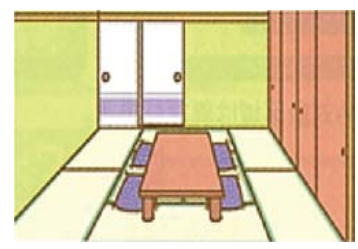
まなぼう災! Vol. 30



我が家で地震に備える!

～家の中の事故、ちょっとした工夫で防げます～

1



家族が家具の転倒や落下を避けて集まることができる、家具のない(または少ない)安全なスペースを確保する。

3



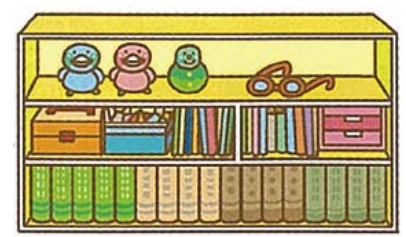
出入り口や通路をふさぐような場所に物を置かない。家具が倒れたときに備えて向きも考慮する。

2



寝室には、就寝中に倒れた家具の下敷きにならないように大きな家具を置かない。

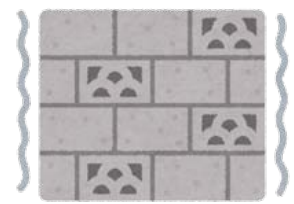
4



重心を安定させる(倒れにくくする)ために、重い物は下に、軽い物は上に収納する。



「家の周囲や家の中には危険なものがたくさんあります。ブロック塀の倒壊や家具の転倒・落下などは地震の被害を拡大させます。家具の修繕や家具の固定など、できることから防災・減災対策をはじめましょう。



■お問合せ 防災センター ☎24-9280

広告 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

安心したディスタンスが取れる式場(空間)です

オミクロン株は不織布マスクをしても
 50センチ以内での会話は
 感染リスクが高まるそうです



りっちゃんです

メモリアル ウェスト日高川 ☎36-2121